



完成した第2工場

金属・廃プラスチックリサイクルの坂田通商（本社＝富山県射水市、坂田賢社長）はこのほど、本社工場に次ぐ2拠点目となる滑川工場（富山県滑川市）が完成した。サッシや

アルミ電線といったアルミリサイクルの拡大を図る。滑川工場の敷地面積は2365平方メートル、敷地内には第1工場と事務所、このほど竣工した第2工場がある。

主な設備は破砕機1基、アリゲーターシャリーング3基、磁気選別機2基。これらの設備で非鉄金属スクラップの破砕と選別を行い、リサイクル原料としての付加価値を高める。産

業廃棄物中間処理業の許可品目は廃プラスチック類、木くず、金属くず。坂田通商は2008年8月に富山県高岡市で創業した後、事業拡大に伴って14年10月

アルミリサイクル拡大

坂田通商、滑川工場が完成

に現在の射水市に本社工場を移転した。非鉄金属スクラップと廃プラスチックの2本柱で事業を行ってきたが、中国の廃棄物輸入規制で国内に滞留する雑品スクラップなどへの対応として19年6月に滑川工場を開設した。さらに同年10月に産業廃棄物中間処理業の許可を取得。有価物である非鉄金属スクラップの破砕と磁気選別作業も同施設で行っている。



2022/7/4 竣工式